

A 大村市内はもとより県内全域からの来館者が期待でき、にぎわいのまちにするチャンスでもある。図書館周辺だけでなく中心市街地全体を視野に入れたインフラ整備を計画している。活性化に向けて横断的なプロジェクトチームをつくり、商店街、中心市街地を中心にした連携ネットワークを図り、理想のまちづくりをしたい。

「スミタダを探せ」プロジェクトを再提案

神近 寛 議員

Q 天正4年から遅れること31年、伊達正宗は慶長遣欧使節を派遣した。そして本年、その関係資料は日本とスペインが共同申請し、世界記憶遺産に登録された。かつて市長は、スミタダの肖像画、銅像は必要だと答弁された。新幹線新大村駅に果たして何人が降りるのか。スミタダを歴史観光に活かすため真剣に取り組むときは今である。

A 大村純忠と天正遣欧四少年は我が市の宝である。「スミタダを探せ」の提案への対応が十分でなく反省しており、もう一度、純忠と天正四少年をテーマに一過性のイベントによらな

い大村市の活性化を考えたい。純忠の銅像は必要だと考えており、純忠・天正遣欧四少年ミュージアムをつくり新幹線開業に備えたい。



教育・文化・スポーツ

竹松地区への小中学校の新設について

水上 亨 議員

Q 市内北部地区の住宅戸数は増加し、竹松小学校の児童数は943名、32学級と県内2番目の大規模校となっている。宮小路の九電社宅跡地は、120戸の分譲宅地が計画され、更に児童数の増加が予測される。平成24年6月議会で、この3年くらいの間に取り組むべきかを検討する時期にきているとの答弁であったが、その後の進捗は。

A 学校の新設については、隣接する学校区にも影響するため通学区などの地域の事情を勘案しながら検討している。また、新たな宅地分譲に伴う児童数増への対応については、すぐに学校を新設することは、用地確保等の面から困難であるため、当面は特別教室の転用やプ

レハブ教室の増設により対応したい。

中学校給食は最速で実施できます

園田 裕史 議員

Q 現在、5〜8年後に19億円も予算により計画されている本事業を、より合理的に最速で実施するために、弁当業者と連携したデリバリー方式を提案する。これは、弁当を作りたい保護者の機会を奪うことなく、各家庭から米飯のみを持参し、体格差が大きく生じる中学生の個別ケースに対応可能で地域経済の活性化、障害者雇用の拡大にもつながる。

A デリバリー方式を校区ごとを実施するとした場合、蕨中学校を除いて1日500食から900食が必要となる。このため、学校給食衛生管理基準に合う施設の内容となっているのか、安定的な提供ができるのかといった面も含めて検討する必要がある。

スポーツコンベンション

朝長 英美 議員

Q 福岡県宗像市のグローバルアリーナのような施設計画や空

港を利用したスポーツコンベンション施設を推進する計画はあるのか。また、入国管理センターの今後の活用方法として、スポーツ合宿施設等の計画を国へ提案し、利用させてもらうことはできないのか。

A スポーツコンベンションは、スポーツ振興のみならず経済活性化にもつながると確信しているが、民間活力によってなされるべきものと考ええる。今は、スポーツコンベンションのまちに近づけるように先進事例を学びたい。また、入国管理センターについては、国の情報を収集し、宿泊施設等への活用の可能性を内部で十分検討していきたいと思う。

教育委員会の役割について

中瀬 昭隆 議員

Q 自国の歴史を知ることが大切で、自虐的ではなく冷静な過去の反省が大事である。前回質問した教科書選定調査員についての答えはどうなっているのか。誰がどのような基準で何人を選んでいるのか。文科省の学習指導要領を無視した「はだしのゲン」は市内の学校、住民センターにどのくら